

10月26日（木）座長および口頭発表者一覧

A会場

8:45 開会式

一般演題 座長(表 弘志、金田勝幸)

8:50	A1-01	島田紘明	(近畿大・薬)
9:10	A1-02	堂本将輝*	(金沢大院・薬)
9:30	A1-03	加世田将大*	(熊本大院・薬)
9:50	A1-04	鷺尾育美	(金沢大院・薬)

一般演題 座長(宮内正二、清水貴浩)

10:15	A1-05	鍋島将太*	(富山大院・薬)
10:35	A1-06	川口高德*	(立命館大・薬)
10:55	A1-07	藤田大地*	(金沢大院・薬)
11:15	A1-08	橋本凌汰*	(近畿大・薬)

11:40-12:30 ポスター発表コアタイム (2階 ポスター会場)

ミニシンポジウム1 世話人(原島秀吉、中島美紀)
「エクソソーム創薬研究の最前線」

13:40	S1-1	高倉喜信	(京都大院・薬)
14:10	S1-2	華山力成	(金沢大院・薬)
14:40	S1-3	秋吉一成	(京都大院・工)
15:10	S1-4	島崎猛夫	(金沢医大)

一般演題 座長(安西尚彦、登美斉俊)

15:50	A1-09	望月達貴*	(東京大院・薬)
16:10	A1-10	張 正宇*	(東北大院・薬)
16:30	A1-11	中村吉伸*	(金沢大院・薬)
16:50	A1-12	井上貴斗*	(富山大院・薬)

B会場

一般演題 座長(丸山 徹、野沢 敬)

8:50	B1-01	水村 航*	(北海道大院・薬)
9:10	B1-02	阿形寿規*	(静岡県大院・薬)
9:30	B1-03	柳澤洋輝*	(熊本大院・薬)
9:50	B1-04	手賀悠真	(帝京大・薬)

一般演題 座長(奥 直人、二木史朗)

10:15	B1-05	橋場一毅*	(北海道大院・薬)
10:35	B1-06	坂本健太郎*	(京都大・化学研)
10:55	B1-07	迫真理子*	(静岡県大院・薬)
11:15	B1-08	小暮健太郎	(徳島大院・薬)

一般演題 座長(五十里彰、首藤 剛)

15:50	B1-09	秋月梨佐*	(岐阜薬大)
16:10	B1-10	鈴木 亘*	(千葉大院・薬)
16:30	B1-11	野村 薫	(サントリー-生科財団)
16:50	B1-12	矢野義明	(京都大院・薬)

17:20 特別講演 (A会場) 安藤敏夫 (金沢大院・理工・バイオ AFM 先端研究セ)

19:00 懇親会 (ニューグランドホテル 5F 銀扇)

10月27日（金）座長および口頭発表者一覧

A会場

一般演題 座長(秋田英万、小暮健太郎)			
8:30	A2-01	松坂幸太郎*	(熊本大院・薬)
8:50	A2-02	加藤 月*	(北海道大院・薬)
9:10	A2-03	秋田英万	(千葉大院・薬)
9:30	A2-04	櫻井 遊	(北海道大院・薬)

ミニシンポジウム2 世話人(松尾由理、中西猛夫)
「CNSを制御する生体膜の最前線
- 難治性疾患克服を目指して -」

10:00	S2-1	河崎洋志	(金沢大院・医)
10:25	S2-2	田中光一	(東京医歯大)
10:50	S2-3	白川久志	(京都大院・薬)
11:15	S2-4	松尾由理	(北陸大・薬)
11:40	S2-5	細谷健一	(富山大院・薬)

一般演題 座長(永井純也、保嶋智也)

13:45	A2-05	表 弘志	(岡山大院・薬)
14:05	A2-06	池田義人	(滋賀医大・病院薬)
14:25	A2-07	野口幸希	(慶應大・薬)
14:45	A2-08	宮内正二	(東邦大・薬)

一般演題 座長(加藤将夫、西 毅)

15:10	A2-09	佐々木将太郎	(東邦大・薬)
15:30	A2-10	西 毅	(大阪大・産研)
15:50	A2-11	増尾友佑	(金沢大院・薬)

B会場

一般演題 座長(寺崎哲也、荻原琢男)			
8:30	B2-01	伊藤拓也*	(東京大院・薬)
8:50	B2-02	岡元拓海*	(富山大院・薬)
9:10	B2-03	高橋孝一	(大鵬薬品工業)
9:30	B2-04	山口駿介*	(熊本大院・薬)

一般演題 座長(大槻純男、松崎勝巳)

13:45	B2-05	西田健人*	(熊本大院・薬)
14:05	B2-06	二木史朗	(京都大・化学研)
14:25	B2-07	岸本久直	(東京薬大)
14:45	B2-08	荻原琢男	(高崎健大・薬)

一般演題 座長(崔 吉道、出口芳春)

15:10	B2-09	赤下 学	(金沢大・病院薬)
15:30	B2-10	辻 徳治	(滋賀医大・病院薬)
15:50	B2-11	林 久允	(東京大院・薬)
16:10	B2-12	嶋田 努	(金沢大・病院薬)

16:40 閉会式/学生優秀発表賞 表彰式

* 学生優秀発表賞エントリー者

ポスター発表者一覧

ポスター発表会場：2階（研修室1A/B）

ポスター掲示：26日（木）9:00 - 27日（金）13:00

ポスターコアタイム：26日（木）11:40 - 12:30

ポスター番号	発表演者	所属
P01	安西尚彦	千葉大院・医
P02	丹野 優	富山大院・薬
P03	木田凜太郎	富山大院・薬
P04	伊藤志穂	金沢大院・薬
P05	檜枝愛美	九州大院・理
P06	高島悠太郎	金沢大・病院薬
P07	堀江哲寛	金沢大院・薬
P08	河西 巧	金沢大院・薬
P09	千歳 傑	九州大院・理
P10	黒澤俊樹	帝京大・薬
P11	樋口 慧	帝京大・薬
P12	Yi Cheng	大阪大谷大・薬
P13	荒川 大	金沢大院・薬
P14	草田智之	名市大院・薬
P15	篠田裕太郎	名市大院・薬
P16	田嶋柁也	名市大院・薬
P17	菱川洋輔	名市大院・薬
P18	保嶋智也	名市大院・薬
P19	表 早紀	金沢大院・薬
P20	下野和実	崇城大・薬
P21	永井純也	大阪薬大・薬
P22	野原寛文	熊本大院・薬

第 39 回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム プログラム

10月26日(木) A会場

8:15- 受付開始/ポスター設置

8:45-8:50 開会式 実行委員長挨拶 玉井郁巳

8:50-10:10 一般演題

座長：表 弘志（岡山大院・薬）、金田勝幸（金沢大院・薬）

A1-01 砂漠人参カンカニクジュヨウの血糖上昇抑制作用メカニズムの解明

○島田紘明¹、卜部裕一¹、岡本雄平¹、李 征²、川瀬篤史¹、
森川敏生^{3,4}、村岡 修^{1,3,4}、岩城正宏^{1,3,4}

（1 近畿大・薬、2 栄進商事、3 近畿大・薬総研、4 近畿大・アンチエイジ）

A1-02 危険ドラッグ 5F-AMB の内側前頭前皮質 V 層錐体細胞に対する作用

○堂本将輝¹、和田進太郎¹、伊藤志穂¹、出山諭司¹、檜井栄一¹、
金子周司²、金田勝幸¹

（1 金沢大院・薬、2 京都大院・薬）

A1-03 Metformin による進行性糸球体腎炎に対する保護効果

○加世田将大^{1,2}、大町紘平^{1,2}、桑水流淳¹、横田 翼¹、嘉村美里^{1,2}、
寺本啓祐^{1,2}、小嶋 遥¹、Mary Ann Suico¹、首藤 剛¹、大槻純男³、
甲斐広文^{1,2}

（1 熊本大院・薬・遺伝子機能応用学、2 熊本大院・HIGO プログラム、3 熊本大院・薬・微生物薬学分野）

A1-04 がん細胞株を用いた抗がん剤の *in vitro* での薬効評価における BCRP の影響

○鷲尾育美^{1,2}、中西猛夫¹、石黒直樹²、山村典男²、玉井郁巳¹

（1 金沢大院・薬、2 日本ベーリンガーインゲルハイム）

10:10-10:15	休憩
10:15-11:35	<p>一般演題</p> <p>座長：宮内正二（東邦大・薬）、清水貴浩（富山大院・薬）</p> <p>A1-05 TMEM16F 変異体のリン脂質スクランブラーゼ活性とアニオンチャネル活性の解析 ○鍋島彰太、清水貴浩、藤井拓人、小澤茂喜、酒井秀紀 （富山大院・薬）</p> <p>A1-06 Moesin による NKCC2 のエンドサイトーシスと電解質再吸収における役割の解明 ○川口高德、波多野亮、浅野真司 （立命館大・薬）</p> <p>A1-07 フルーツ由来ナノ粒子に着目した消化管輸送体に及ぼす食品の影響に関する研究 ○藤田大地、荒井俊樹、白崎佑磨、小森久和、中西猛夫、玉井郁巳 （金沢大院・薬）</p> <p>A1-08 肝保護における有機アニオン輸送体 (OATP)2A1 の役割 ○橋本凌汰、島田紘明、青木 彩、東田千代、川瀬篤史、岩城正宏 （近畿大・薬）</p>
11:35-13:40	休憩
13:40-15:40	<p>ミニシンポジウム1</p> <p>「エクソソーム創薬研究の最前線」</p> <p>世話人：原島秀吉（北海道大院・薬） 中島美紀（金沢大院・薬）</p> <p>S1-1 Exosome-based Drug Delivery System: 薬物動態学／製剤学からのアプローチ ○高倉喜信、高橋有己 （京都大院・薬）</p>

S1-2 神経由来エクソソームによるグリア細胞の機能制御とその病態

○華山力成^{1,2}

(1 金沢大院・医、2 金沢大・ナノ生命科学研究所 (WPI-NanoLSI))

S1-3 エクソソーム膜の糖鎖と機能

○秋吉一成

(京都大院・工)

S1-4 膵がん細胞における抗がん剤によるエクソソーム動態の変化

○島崎猛夫¹、山本聡子¹

(金沢医大・総合医学研)

15:40-15:50

休憩

15:50-17:10

一般演題

座長：安西尚彦（千葉大院・医）、登美斉俊（慶応大・薬）

A1-09 血液脳関門および腎臓における薬物トランスポーターSLC35F2の機能解析

○望月達貴¹、水野忠快¹、樋口 慧²、出口芳春²、楠原洋之¹

(1 東京大院・薬、2 帝京大・薬)

A1-10 標的定量質量分析法に基づくクモ膜上皮細胞と脈絡叢上皮細胞の有機アニオントランスポータータンパク質の解析：脳脊髄液中薬物動態における役割評価

○張 正宇、立川正憲、内田康雄、寺崎哲也

(東北大院・薬)

A1-11 内毒素による脳内プロスタグランジン E₂ 動態変化におけるOATP2A1 の役割

○中村吉伸¹、中西猛夫¹、樋口 慧²、黄倉 崇²、出口芳春²、玉井郁巳¹

(1 金沢大院・薬、2 帝京大・薬)

A1-12 胃酸分泌細胞基底側膜の Cl⁻ 輸送タンパク質 SLC26A7 の機能解析

○井上貴斗¹、出口徳泰¹、藤田恭輔¹、阿波加隼也¹、田渕圭章²、

Ursula Seidler³、清水貴浩¹、藤井拓人¹、酒井秀紀¹

(¹富山大院・薬、²富山大・生命科学先端研究支援ユニット、³ハノーヴァー医大)

17:10-17:20

休憩

17:20-18:20

特別講演

世話人：玉井郁巳（金沢大院・薬）

SL タンパク質分子の機能動態を直接撮影する高速 AFM

○安藤敏夫

（金沢大院・理工・バイオ AFM 先端研究セ）

19:00-21:00

懇親会 金沢ニューグランドホテル

10月26日(木) B会場

8:50-10:10

一般演題

座長：丸山 徹（熊本大院・薬）、野沢 敬（アステラス製薬）

B1-01 EpCAM 標的ペプチドを用いた能動的薬物送達システムの構築

○水村 航¹、櫻井 遊¹、村田真那美¹、羽田智哉¹、山本将志郎¹、伊藤健一郎²、岩崎一浩³、加藤敬行²、後藤佑樹²、高木朝子⁴、小原道法⁴、菅 裕明²、原島秀吉¹

（1 北海道大院・薬、2 東京大院・理、3 東京大院・工、4 東京都医学総合研）

B1-02 自己免疫疾患治療に向けた自己抗原修飾リポソームによる薬物デリバリー戦略

○阿形寿規¹、後藤峻吾¹、成田雄大¹、清水広介^{1,2}、奥 直人¹

（1 静岡県大院・薬、2 浜松医大）

B1-03 ヘモグロビンを担体とした新規一酸化炭素デリバリーシステムの非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) に対する有用性評価

○柳澤洋輝¹、前田仁志¹、皆吉勇紀¹、田口和明²、異島 優³、渡邊博志¹、田中基彦⁴、佐々木裕⁴、小田切優樹^{1,2}、丸山 徹¹

（1 熊本大院・薬、2 崇城大・薬、3 徳島大院・薬、4 熊本大・医）

B1-04 H⁺/有機カチオン交換輸送体を標的とした HDAC 阻害剤の脳へのデリバリー

○手賀悠真¹、平中誠弥²、樋口 慧¹、出口芳春¹、伊藤昭博³、吉田 稔³、長岡康夫²、住吉孝明²

（1 帝京大・薬、2 関西大・化学生命工、3 理研）

10:10-10:15

休憩

10:15-11:35 一般演題
座長：奥 直人（静岡県大・薬）、二木史朗（京都大・化学研）

B1-05 新規 pH 応答性脂質の開発による効率的な in vivo siRNA デリバリー

○橋場一毅¹、佐藤悠介²、原島秀吉²
(1 北海道大院・生命科学、2 北海道大院・薬)

B1-06 サイトゾルへの高分子送達を可能にするエンドソーム不安定化ペプチド

○坂本健太郎、秋柴美沙穂、二木史朗
(京都大・化学研)

B1-07 新規ポリカチオンリポソームを用いた RNA 干渉誘導の機構解明

○迫真理子¹、浅井知浩¹、出羽毅久²、奥 直人¹
(1 静岡県大・薬、2 名工大・工)

B1-08 微弱電流処理による高分子医薬の細胞質送達と機能発現

○小暮健太郎¹、大島康史¹、虎尾 祐¹、三村美夕紀¹、藤川昂樹¹、Mahadi Hasan²、濱 進²、福田達也¹、田良島典子¹、田中 保¹、南川典昭¹
(1 徳島大院・薬、2 京都薬大)

11:35-15:50

休憩

15:50-17:10 一般演題

座長：五十里彰（岐阜薬大）、首藤 剛（熊本大院・薬）

B1-09 肺腺がん細胞の抗がん剤耐性化によるクローディング発現の変化

○秋月梨佐¹、丸橋亮平¹、江口博晶¹、古田 巧²、松永俊之¹、遠藤智史¹、五十里彰¹
(1 岐阜薬大、2 京都大・化学研)

B1-10 オルガネラ膜に局在する c-Src による LC3 量の変化

○鈴木 亘、本田拓也、平田健介、高倉勇氣、赤津亜希、安藤充岐、山口憲孝、山口直人
(千葉大院・薬)

B1-12 固体 NMR を用いたイモリの肢再生制御蛋白質におけるアンカリングの役割の解明

○野村 薫¹、谷本泰士²、林 文夫³、原田英里砂¹、単小 遠⁴、土方敦司⁵、塩生真史⁵、白井 剛⁵、森垣 憲一⁶、島本啓子¹
(1 サントリー生科財団、2 神戸大・農、3 神戸大・理、4 サントリーグローバルイノベーションセンター、5 長浜バイオ大・バイオサイエンス、6 神戸大・バイオシグナル)

B1-12 Pyroglutaminated アミロイド β -(3-42)ペプチドによる生理的濃度のアミロイド β の凝集促進：細胞表面での FCS 解析

○矢野義明、武野 安、松崎勝巳
(京都大院・薬)

10月27日（金）A会場

- 8:30-9:50 一般演題
座長：秋田英万（千葉大院・薬）、小暮健太郎（徳島大院・薬）
- A2-01 担癌状態での α_1 -酸性糖タンパク質の動態特性と DDS 担体としての可能性
○松坂幸太郎¹、異島 優²、木下 遼¹、渡邊博志¹、小田切優樹³、丸山 徹¹
(1 熊本大院・薬、2 徳島大院・薬、3 崇城大・薬)
- A2-02 腫瘍微小環境改変によるナノ粒子の腫瘍内動態制御
○加藤 月、櫻井 遊、羽田智哉、山本将志郎、原島秀吉
(北海道大院・薬)
- A2-03 細胞内環境応答性脂質様材料 ssPalm を基盤とした DNA ワクチン・アジュバントの開発
○秋田英万¹、前田 滯²、河合美典²、三浦尚也²、丹下耕太³、中井悠太³、吉岡宏樹³、中村孝司²、原島秀吉²
(1 千葉大院・薬、2 北海道大院・薬、3 日油)
- A2-04 血管を標的とする新規転移がん治療戦略の確立
○櫻井 遊、羽田智哉、原島秀吉
(北海道大院・薬)
-
- 9:50-10:00 休憩
-
- 10:00-12:05 ミニシンポジウム2
「CNS を制御する生体膜機能の最前線
- 難治性疾患克服を目指して -」
世話人：松尾由理（北陸大・薬）
中西猛夫（金沢大院・薬）
- S2-1 高等哺乳動物フェレットを用いた大脳皮質の形成機構および疾患病態解析
○河崎洋志
(金沢大院・医)

S2-2 グルタミン酸輸送体機能障害と精神神経疾患

○田中光一
(東京医歯大・難治疾患研)

S2-3 グリア細胞・免疫細胞 TRP チャネルの病態生理学的役割と中枢性脱髄疾患克服への応用

○白川久志¹、永安一樹¹、中川貴之²、金子周司¹
(1 京都大院・薬、2 京都大・病院薬)

S2-4 パーキンソン病での神経脱落・機能障害における膜結合型 PGE 合成酵素-PGE₂-EP3 受容体シグナル系の役割

○松尾由理
(北陸大・薬)

S2-5 血液脳関門 nicotine 輸送と神経作用薬の相互作用

○細谷健一、手賀悠真、赤沼伸乙、久保義行
(富山大院・薬)

12:05-13:45

休憩

13:45-14:55

一般演題

座長：永井純也（大阪薬大）、保嶋智也（名市大・薬）

A2-05 マラリア原虫クロロキン耐性トランスポーター(PfCRT)の保存性残基への変異導入解析

樹下成信²、木下朋実¹、岩井遥香¹、福井智也¹、○表 弘志¹
(1 岡山大・薬、2 岡山大・自然生命)

A2-06 ABCB4 のリン脂質排出を促進する分子の探索

○池田義人、森田真也、辻 徳治、寺田智祐
(滋賀医大・病院薬)

A2-07 ヒト有機アニオントランスポーター-OAT4 を介した両方向性の薬物輸送

○野口幸希¹、西村友宏¹、丸山哲夫²、Leslie Z. Benet³、中島恵美¹、登美斉俊¹
(1 慶應大・薬、2 慶應大・医、3 UCSF School of Pharmacy)

A2-08 Na⁺/モノカルボン酸共輸送担体の有機酸の腎尿細管再吸収における役割

杉尾和昭^{1,2}、増田雅行^{1,2}、佐々木将太郎¹、下野和実³、○宮内正二¹
(1 東邦大・薬、2 東邦大・佐倉病院、3 崇城大・薬)

15:05-15:10 休憩

15:10-16:30 一般演題

座長：加藤将夫（金沢大院・薬）、西 毅（大阪大・産研）

A2-09 H⁺/オリゴペプチド共輸送担体 PEPT1 の新たな基質認識機構

○佐々木将太郎¹、石川 龍¹、大熊 宏¹、杉尾和昭^{1,2}、増田雅行^{1,2}、
下野和実³、宮内正二¹
(1 東邦大・薬、2 東邦大・佐倉病院、3 崇城大・薬)

A2-10 赤血球の S1P 輸送体分子の同定とその機能解析

小林直木¹、西（川崎）晶子²、大塚正人¹、山口明人³、○西 毅²
(1 摂南大・薬、2 大阪大・産研・生体分子、3 大阪大・産研・生体防御)

A2-11 誘導体化を利用した構造選択的メタボロミクスによる有機カチオン膜輸送体の基質探索

○増尾友佑、山田耕平、中道範隆、国嶋崇隆、加藤将夫
(金沢大院・薬)

10月27日（金）B会場

8:30-9:50

一般演題

座長：寺崎哲也（東北大院・薬）、萩原琢男（高崎健大・薬）

B2-01 オーフアントランスポーターSLC2A6のリソソームに着目した機能解析

○伊藤拓也¹、水野忠快¹、望月達貴¹、前寺正太郎¹、石黒 拓¹、楠原洋之¹

（東京大院・薬）

B2-02 リソソーム膜を介したビタミンB12輸送におけるABCD4の役割

○岡元拓海¹、川口甲介¹、守田雅志¹、今中常雄^{1,2}

（1 富山大院・薬、2 広島国際大・薬）

B2-03 新規抗癌剤Trifluridineの消化管吸収及び毒性発現へのヌクレオシドトランスポーターの関与

○高橋孝一^{1,2}、吉末訓弘¹、千葉雅人¹、中西猛夫²、玉井郁巳²

（1 大鵬薬品工業・薬物動態研、2 金沢大院・薬）

B2-04 経口投与型高分子医薬品の開発に資する新規小腸透過性環状ペプチドの同定と評価

○山口駿介¹、伊藤慎悟^{1,2}、増田 豪^{1,2}、大槻純男^{1,2}

（1 熊本大院・薬、2 熊本大院・生命科学）

9:50-13:45

休憩

13:45-15:05

一般演題

座長：大槻純男（熊本大院・薬）、松崎勝巳（京都大院・薬）

B2-05 アルブミン融合型チオレドキシンの急性腎障害及び腎肺クロストークに対する有用性評価

○西田健人¹、渡邊博志¹、宮久優子¹、平元勇斗¹、若山友彦²、異島 優³、深川雅史⁴、小田切優樹⁵、丸山 徹¹

（1 熊本大院・薬、2 熊本大院・医、3 徳島大院・薬、4 東海大・医、5 崇城大・薬）

B2-06 脂質パッキングとアルギニンペプチドの細胞膜透過

○二木史朗、村山 知、益田俊博、河野健一
(京都大・化学研)

B2-07 薬物の経粘膜透過に与える粘液層の影響とその分子メカニズム解明に向けたアプローチ

○岸本久直、宮崎歌織、村谷美穂、白坂善之、井上勝央
(東京薬大・薬)

**B2-08 P-糖タンパクを介した薬物の脳内移行性の制御
Oseltamivir と Cilnidipine の例**

○荻原琢男^{1,2}、森本かおり³、井戸田陽子^{1,4}、小山智志¹、矢野健太郎¹
(1 高崎健大・薬、2 高崎健大院・薬、3 東北医薬大・薬、4 高崎健大・TRセ)

15:05-15:10

休憩

15:10-16:30

一般演題

座長：崔 吉道 (金沢大・病院薬)、出口芳春 (帝京大・薬)

B2-09 ポリスルホン膜を用いた持続的血液濾過透析(CHDF)施行患者に対するピアペネムの至適投与方法

○赤下 学¹、保坂雄斗¹、磯田和也¹、嶋田 努¹、野田透²、谷口巧²、崔 吉道¹
(1 金沢大・病院薬、2 金沢大・病院集中治療部)

B2-10 ホスファチジルイノシトール酵素蛍光定量法の開発と細胞内全リン脂質クラス組成に関する定量的解析

○辻 徳治、森田真也、池田義人、寺田智祐
(滋賀医科大・病院薬)

B2-11 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症に対する医薬品開発のための新規診断法の開発

○林 久允¹、直井壯太郎¹、戸川貴夫²、廣瀬 友¹、近藤宏樹³、長谷川泰浩⁴、虻川大樹⁵、佐々木美香⁶、室谷浩二⁷、渡辺 聡⁸、中野 聡⁹、箕輪 圭⁹、乾あやの¹⁰、長坂博範¹¹、福田晃也¹²、笠原群生¹²、別所一彦⁴、鈴木光幸⁹、楠原洋之¹

(1 東京大院・薬、2 名市大院・医、3 近大・医、4 阪大院・医、5 宮城県立こども病院、6 もりおかこども病院、7 神奈川県立こども医療セ、8 長崎大・医、9 順天堂大院・医、10 済生会横浜市東部病院、11 宝塚市立病院、12 国立成育医療研究セ)

B2-12 臨床で経験したレボフロキサシン錠とランソプラゾール OD 錠の配合変化におけるメカニズムの解明

○嶋田 努、鈴木拓也、中川祐紀子、赤下 学、崔 吉道
(金沢大・病院薬)

ポスター発表

ポスター発表会場： 2階 研修室 1 A/B
ポスター掲示：26日（木）9:00 - 27日（金）13:00
ポスター発表コアタイム： 26日（木）11:40 - 12:30
27日 13時 40分までに、撤去してください。

- P01 **モノカルボン酸トランスポーターMCT9 (SLC16A9) は Multi-Functional Organic Solute Transporter (MFOST) である**
○安西尚彦^{1,2}、JUTABHA Promsuk²、大内基司²、森尾花恵¹、降幡知巳¹
(1 千葉大院・医、2 獨協医大・医)
- P02 **Monocarboxylate transporter 12 の creatine 輸送機能と組織発現**
○丹野 優、赤沼伸乙、久保義行、細谷健一
(富山大院・薬)
- P03 **蛍光基質を用いた肝臓における Oatp1a4 の輸送機能解析**
○木田凜太郎、赤沼伸乙、久保義行、細谷健一
(富山大院・薬)
- P04 **危険ドラッグ 5F-AMB の脳内投与により誘導されるマウスの行動異常**
○伊藤志穂¹、出山諭司¹、堂本将輝¹、矢口立真¹、檜井栄一¹、金子周司²、金田勝幸¹
(1 金沢大院・薬、2 京都大院・薬)
- P05 **膜作用性海洋天然物アンフィジノール3が脂質膜の相分離に及ぼす影響**
○檜枝愛美、木下祥尚、松森信明
(九州大院・理)
- P06 **腹腔内温熱化学療法施行下のドセタキセルの薬物動態の解析**
○高島悠太朗¹、赤下 学¹、嶋田 努¹、一瀬真澄²、米村 豊³、崔 吉道¹
(1 金沢大・病院薬、2 草津総合病院腹膜播種セ、3 腹膜播種治療支援機構)

- P07 褐色脂肪細胞において低酸素ストレスがアミノ酸トランスポーターの発現に与える影響
○堀江哲寛、深澤和也、家崎高志、朴 奎珍、金田勝幸、檜井栄一
(金沢大院・薬)
- P08 マウス胆汁うっ滞モデルにおけるイマチニブの吸収と小腸膜輸送体発現の変化
○河西 巧、荒川 大、増尾友佑、中道範隆、加藤将夫
(金沢大院・薬)
- P09 脂質ラフトに対する局所麻酔剤の影響
○千歳 傑、木下祥尚、松森信明,
(九州大院・理)
- P10 ヒト iPS 由来脳毛細血管内皮細胞における薬物輸送能の解明
○黒澤俊樹¹、手賀悠真¹、樋口 慧¹、山口朋子²、川端健二²、
出口芳春¹
(1 帝京大・薬、2 医薬健栄研)
- P11 CRISPR-Cas9 システムを用いたヒト血液脳関門細胞の排出輸送系ノックアウト
○樋口 慧、手賀悠真、黒澤俊樹、濱弘太郎、横山和明、出口芳春
(帝京大・薬)
- P12 核酸分子の Caco-2 細胞層透過性に及ぼす Tight junction binder 及びビタミン E 修飾の効果
○Yi Cheng^{1,4}、渡辺知恵^{1,4}、渡利彰浩²、近藤昌夫²、八木清仁²、
横田隆徳^{3,4}、松本昭博¹、村上正裕^{1,4}
(1 大阪大谷大・薬、2 大阪大院・薬、3 東京医歯大・医、4 CREST)
- P13 尿細管再吸収トランスポーター解析における腎組織スライスの有用性
○荒川 大¹、鷲尾育美²、松岡奈津美¹、久保 光¹、スタッフ由紀子¹、
中道範隆³、石黒直樹²、加藤将夫³、中西猛夫¹、玉井郁巳¹
(1 金沢大院・薬・薬物動態学、2 日本ベーリンガーインゲルハイム、3 金沢大院・薬・分子薬物治療学)

P14 マスト細胞における分泌顆粒内炎症性メディエータの不均質性に関する研究

○草田智之¹、稲本奨平¹、千田知美¹、平嶋尚英¹、鈴木 亮^{1,2}

(1 名市大院・薬、2 金沢大院・薬)

P15 分化型 THP-1 細胞におけるプトレシン担体輸送系の機能解析

○篠田裕太郎、保嶋智也、湯浅博昭

(名市大院・薬)

P16 ヒスタミンの腎排泄に関わるトランスポーターの機能解析

○田嶋柊也¹、河村繁宏¹、佐々木瞳¹、保嶋智也¹、太田欣哉²、湯浅博昭¹

(1 名市大院・薬、2 金城学院大・薬)

P17 小腸における担体介在性 ATP 輸送機構の解析

○菱川洋輔、保嶋智也、湯浅博昭

(名市大院・薬)

P18 核酸塩基類縁医薬品の生体膜透過過程における ENBT1 の役割

○保嶋智也¹、古川純士¹、細馬あかね¹、太田欣哉²、井上勝央³、湯浅博昭¹

(1 名市大院・薬、2 金城学院大・薬、3 東京薬大・薬)

P19 Crizotinib との相互作用による creatinine の尿細管分泌変動

○表 早紀、荒川 大、中西猛夫、玉井郁巳

(金沢大院・薬)

P20 多剤輸送担体 EmrE の基質結合エントロピー利得に対する水分子の寄与

○下野和実^{1,2}、松田佳祐³、鈴木翔子³、矢嶋香歩³、山本祥世³、宮内正二³

(1 崇城大・薬、2 崇城大・DDS 研、3 東邦大・薬)

P21 腎近位尿細管上皮細胞におけるアルブミン誘発 HIF-1 活性化に関与する脂肪酸の同定解析

○永井純也、竹原一揮、仲川直輝、村田 匡、柴田 葵、竹林裕美子、
宮崎 誠

(大阪薬大・薬)

P22 肥満併発がもたらす COPD 病態増悪機構における FABP5 の関与

○野原寛文^{1,2}、江藤結花¹、亀井竣輔^{1,2}、藤川春花^{1,2}、中嶋竜之介¹、丸田かすみ¹、川上太聖¹、Mary Ann Suico¹、猿渡淳二³、甲斐広文¹、首藤剛¹

(1 熊本大院・薬・遺伝子機能応用学、2 熊本大院・HIGO プログラム、3 熊本大院・薬・薬物治療学)